

2018年1月23日
株式会社小田急百貨店

地元・玉川大学のプロジェクト型授業とコラボ！
学生制作によるバレンタイン・ウィンドーディスプレイを展示します。
表示する学生からの“バレンタインメッセージ”も随時更新！

株式会社小田急百貨店（本社：東京都新宿区、社長：樋本達夫）では、町田店（東京都町田市）において、1月31日（水）～2月14日（火）に8階催物場で開催する「ショコラ×ショコラ」のプロモーションの一環として、玉川大学（所在地：東京都町田市玉川学園6-6-1）と連携し同学の学生とともにウィンドーディスプレイの展示プロジェクトに取り組み、同期間に作品を展示します。

このプロジェクトは、同学芸術学部メディア・デザイン学科の学生42名が参加し、授業の一環としてディスプレイの制作に臨みました。学生自らがチョコレートのオブジェを作り、バレンタインを彩る「光るドレス」を組み合わせた内容で、学生によるメッセージも表示します。展示期間中もメッセージを学生が定期的に更新し、変化を楽しめる構成としています。

産学連携でバレンタインに向けての気持ちの高揚を表現し、駅を利用する通勤・通学の方にワクワク感の共有を図り、バレンタインイベントを盛り上げてまいります。

町田店ではこれまで、相模女子大学や桜美林大学など近隣の学校と連携し、授業の一環もふまえさまざまなプロモーション活動やイベントを実施してまいりました。このたび、年代問わず人気の高いイベントや商品である「バレンタイン」「チョコレート」を、キャリア教育の一環として、学生が企業と企画・制作・会計記録まで全て自主的に行う「プロジェクト型授業」を行っている玉川大学と連携し大学生の若い感性で制作されたウィンドープロモーションに取り組むことで、日ごろ当店と馴染みのない若い世代の接点を創出し、顧客づくりのきっかけを狙っています。

今後も産学連携の取り組みを通じて、地域の学生に実践の場を提供するとともに、町田店のお客さまに新たな魅力を伝えてまいります。

バレンタインのウィンドーディスプレイの展示プロジェクトの概要は以下のとおりです。



▲ミニチュアを使用した授業風景の様子



▲制作中の様子

記

タイトル 小田急百貨店町田店×玉川大学 コラボ「ショコラ×ショコラ」ウィンドーディスプレイ
 展示期間 2018年1月31日（水）～2月14日（水）
 製作期間 2017年10月5日（木）～
 展示会場 小田急百貨店町田店2階南側店内入口前ウィンドーディスプレイ
 展示内容 光るショコラ&光るドレスのアートおよびバレンタインメッセージ

※期間中、学生によるメッセージの差し替えがあります。

入替日：2月5日（月）、10日（土）～13日（火）の連日

学生自ら取り付けや入れ替えを行い、ウィンドー内のメッセージボードが変化します。

学生コメント

2年生 富田瑞穂さん

どのようにしたら自分たちの想像していることが形になるか、バレンタイン感が出るか、目に留めてもらえるか、想いが伝わるか、などを考えながら、試行錯誤して作りました。

2年生 志村 美侑さん

私たちだからこそできる魅せ方、伝え方をしたいと思い、細かい部分までこだわりました。

4年生 今関伶奈さん

チョコレートのオブジェづくりは一つひとつ手作業なので个体差が生じてしまい、苦労しました。メインのドレスは大人の女性をイメージして作られています。このディスプレイを見られた様々な世代の女性に、バレンタインを楽しもうという気持ちを伝えたいです。

その他

制作風景映像

<http://www.odakyu-dept.co.jp/machida/valentine/window-display.html>

以上

※30日（火）17時～および31日（水）16時～18時には、学生の皆さんが来場されます。ご取材いただけますので、皆様のお越しをお待ち申し上げます。